

**GSTC 国際基準に沿った、サステナブルツーリズムを推進****移動を通じた関係・つながりを創出し、社会課題の解決に寄与します**

JALは、2023年9月に持続可能な旅行および観光のための国際基準を制定・管理するグローバル・サステナブル・ツーリズム協議会(Global Sustainable Tourism Council、以下「[GSTC](#)」)にエアライングループとして世界で初めて加盟し、**すべてのお客さまにとって「持続可能な観光」を推進**しています。

**<サクラクオリティマネジメント社との提携>**

JALは、日本で宿泊施設の品質認証制度・品質向上プログラムを手掛ける[株式会社サクラクオリティマネジメント](#)と提携し、GSTC認定基準に準拠した基準(サクラクオリティグリーン)を使用してJAL監査員による各宿泊施設への訪問と持続可能性の厳格な評価・認証を行っています。2024年11月現在、国内における約140施設の監査を実施し、海外施設からも監査依頼を受けています。

**<宿泊施設がサクラクオリティグリーンによる評価を得るメリットとは?>**

- ◆ **サステナビリティの取り組みの証明**：Googleトラベル、ブッキングドットコム、楽天トラベルなどの有力なOTA(オンライントラベルエージェント)がサステナビリティの取り組みの証明として「サクラクオリティグリーン」を採用し、検索条件として活用
- ◆ **顧客からの信頼獲得と選考性の向上**：持続可能な観光を重視する顧客からの支持が拡大
- ◆ **運営コスト削減効果と効率性の向上**：エネルギーや水の効率的な利用、廃棄物の削減などを促進
- ◆ **地域コミュニティとのパートナーシップ強化**：地元の文化や伝統を尊重し、地域経済に貢献
- ◆ **人材の確保と離職防止**：従業員の満足度を向上させ、採用競争力を強化

**<評価・認証の4項目>****① 持続可能なマネジメント**

持続可能な観光を推進するための明確な方針と計画を策定し、法令を遵守しながら、定期的にモニタリングと評価を行っているか。

**② 社会経済の影響**

地元の雇用創出や経済活動の活性化を通じて地域社会に貢献し、公正な労働条件を提供しながら、文化遺産や伝統を尊重し、保護しているか。

**③ 文化的影響**

地域の文化や伝統を尊重し、観光活動がそれらを損なわないようにしつつ、観光客に対して地域の文化や歴史についての教育を行い、理解を深めているか。

**④ 環境的影響**

エネルギーや水資源の効率的な利用を推進し、廃棄物の削減やリサイクルを行いながら、自然環境の保護と生物多様性の維持に努めているか。



GSTCに関するJALの詳しい  
取り組みについては[こちら](#)▶

※11月にシンガポールで開催された  
GSTC監査員トレーニングの様子

